

クリーン野菜生産へのチャレンジ

■活動の目的

- ① 原発災害により避難を余儀なくされ、仕事を失った方々に、土壌汚染の影響を受けない野菜の点滴型養液栽培の技術支援を行い、栽培のノウハウを習得して頂く。このために福島県飯舘村に小型の点滴型養液栽培施設を設置し、栽培実証・研修施設として活用する。
- ② この技術を活用して新しい農業への従事を促進する（高設型により労力のかからない農業、通勤型農業等）。
- ③ この活動を通して住民どうしの交流や都市住民との交流を深めるとともに、生産された野菜の販売ネットワークを構築する。

■これまでの取組状況



ハウスのアーチパイプ埋込み



ハウスの骨組み完成



ハウスの被覆完成



点滴栽培施設の基礎工事



点滴栽培施設の設置

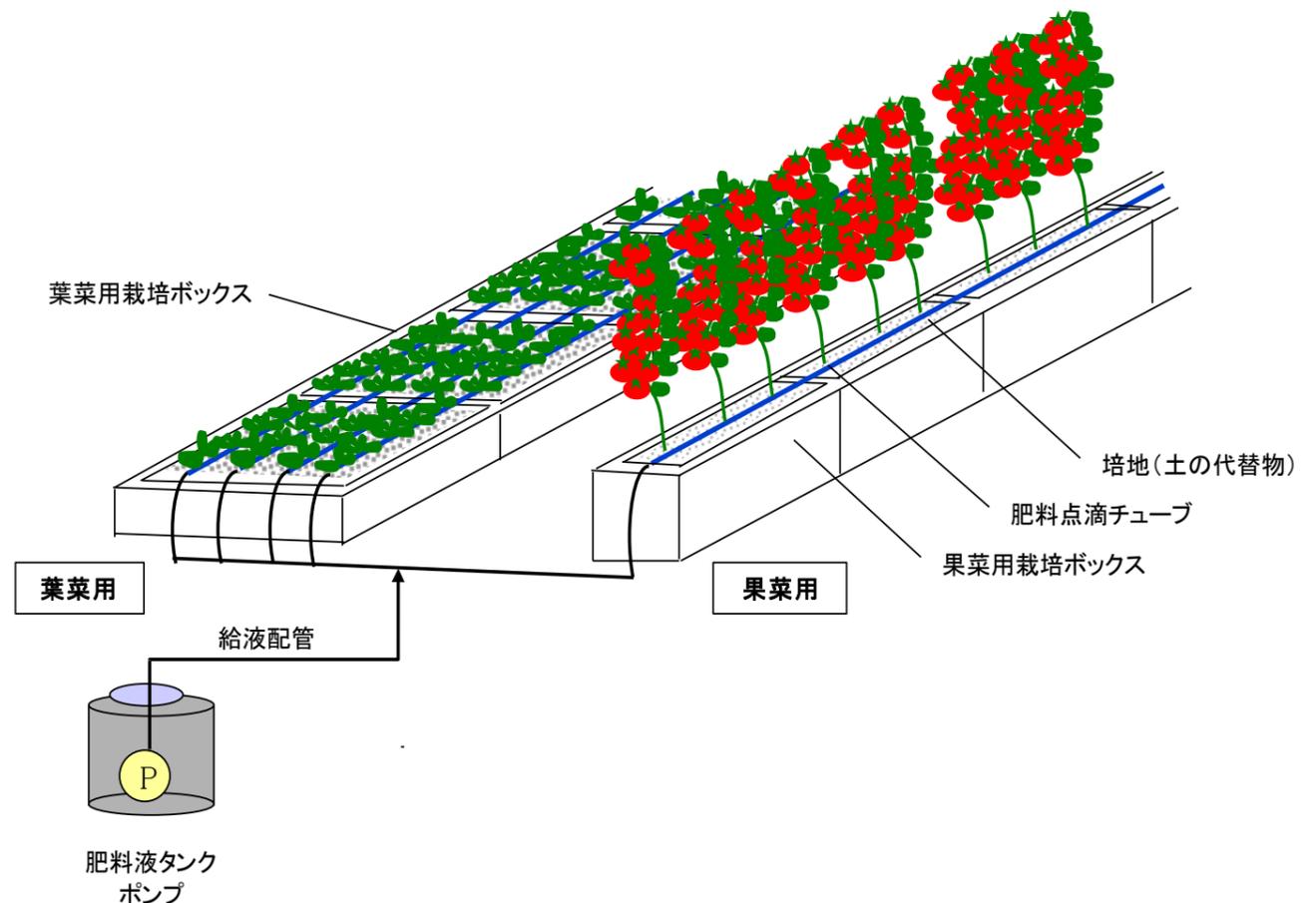


点滴栽培施設ほぼ完成

■点滴型養液栽培システム図



苗の定植作業（沖縄での事例）



- ・事業名 : 被災地住民に対する環境負荷の少ない点滴養液栽培の技術支援
- ・活動助成 : 三井物産環境基金2013年度活動助成
- ・受託団体 : NPO都市農村交流推進センター
- ・事業費 : 初年度2,128,500円（内1,700,000円が三井物産環境基金助成）
- ・実施期間 : 2013年10月～2016年9月（3年間の予定）
- ・協力団体 : NPOふくしま再生の会